



新座志木中央総合病院広報誌 新座・志木・朝霞・和光の4市を主な診療圏とし、地域の皆さまの健康を共に考えていきます。

- 新年のご挨拶 ●常勤医師の紹介
- 緩和ケア外来の紹介 ●薬剤科の紹介
- 栄養科のヘルシーレシピ～お正月太りを解消しよう!～
- オーダーリングシステム導入のお知らせ ●お見舞いメールが送れます。
- 病院地域活動 ●『市民公開講座』を開催致しました
- お見舞いメールが送れます。

Vol.8

2009年 1月号



新座志木中央総合病院

〒352-0001 埼玉県新座市東北1-7-2
TEL. 048-474-7211(代)
FAX. 048-472-7581
ホームページ <http://www.niizashiki-hp.jp>
Eメール webmaster@niizashiki-hp.jp

新年のご挨拶



新座志木中央総合病院
院長 吉田 紘一

世界同時経済不況の中、新しい年を迎える事となりましたが、皆様におかれましては健やかで清々しい新年をお迎えの事と思います。今年も新座志木中央総合病院を宜しくお願い申し上げます。

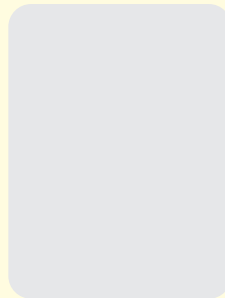
昨年は診療報酬改正の年で、病院には優しい改定で医療本体部分の僅かながらプラスになるとの事で期待していましたが、実際には厳しく、病院経営悪化と病院医の疲弊は一層厳しい状態が続いています。大企業も収益の下方修正が続き、国の税制が良くなるはずも無く、診療報酬の上がるのを期待する事が出来ません。本院ではここ数年間は新病院への建て替えなどの設備投資を積極的にやってきましたが、昨年は経済の動向を見る形で設備投資を控えた一年にしかったのですが、このままでは良くなる要

素は有りませんので、DPC対応病院になるために11月にオーダーリングを導入いたしました。今年の4月からはDPC対応病院にしたいと思っています。またMRIも古く成りましたので、フィリップス社製の最新MRIに変更する予定でいます。しかしハード面は充実出来てもソフト面の充実も必要です。現在病院医の仕事量は増えるばかりで、疲弊も頂点になっているのではないかと思います、病院医を増やし、看護職員も増やし、専門職による最新で安心出来るチーム医療を提供出来るような病院を目指したいと思っています。DPCの導入では地域の皆様の御理解と御協力無しには成功しません、今まで以上の御協力と御支援、御指導を賜ります事をお願いいたしまして、年頭のご挨拶にさせていただきます。

常勤医師のご紹介



緩和ケア科



整形外科



整形外科

氏名: 金井 良晃(かない よしあき)

入職日: 平成20年12月1日

卒業大学: 防衛医科大学校(平成7年)

認定医: 日本内科学会認定総合内科専門医

外来担当日: 火曜日、木曜日PM

氏名: 渡辺 実(わたなべ みのもる)

入職日: 平成20年12月1日

卒業大学: 昭和大学(平成15年)

外来担当日: 木曜日AM/PM、土曜日AM

氏名: 小原 賢司(おはら けんじ)

入職日: 平成20年12月1日

卒業大学: 日本医科大学(平成17年)

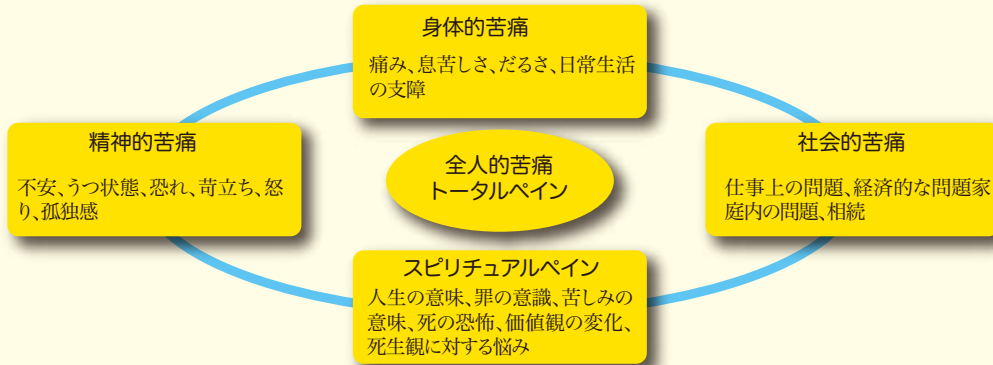
外来担当日: 月曜日AM/PM

緩和ケア外来のご紹介

WHO (世界保健機関)による緩和ケアの定義では...

緩和ケアは...

生命を脅かす病に関連した困難に直面している患者様やご家族のクオリティ・オブ・ライフ(生活の質)を改善する取り組みです。痛み、その他の身体的・心理的・スピリチュアルな諸問題を早期発見・確実に診断治療することで、苦しみを予防し、また苦しみから解放しようとするものです。



●新座志木中央総合病院の緩和ケアは、どこで受けられるの？

“辛さ”も“望み”もみんな違って当たり前。

あなたに一番いい方法を一緒に探したい。私たちは、そう願っています。

外来で

▷完全予約制とし、お一人約1時間をとって、その時々のお気掛かりをつぶさにお伺いします。

▷必要やご要望に応じて、検査や治療も行います。

訪問診療・訪問看護で

▷当院併設の『訪問看護ステーションつくし』や院外の訪問看護ステーション・居宅介護支援事業所と連携し、ご自宅での療養をお手伝いします。

入院で

▷ご自宅では苦痛が取りきれない時。

▷ご自宅で過ごすのに不自由や不安がある時。

...より集中的な緩和ケアを病棟で行います。

他の医療機関へのご紹介

▷緩和的放射線治療

脳や骨の腫瘍では、放射線治療が症状緩和のうえで大切な役割を担っています。当科受診中の方で、その必要がある場合、近隣の放射線治療科へご紹介致します。

▷ホスピス・緩和ケア病棟

ひとことにホスピスと言っても、方針も環境も実にさまざまです。ご希望に沿って情報提供やご紹介を行います。

▷セカンドオピニオン

他に方法はないだろうか？その自然な思いも大切にします。ご要望があれば、院内外の各種疾患の専門医へご紹介致します。

●私たちが担当します



緩和ケア科部長

金井 良晃

平成7年 防衛医科大学校卒
日本内科学会認定総合内科専門医



緩和ケア科顧問

小野 充一

昭和54年 東京医科大学卒
医学博士
早稲田大学人間科学部健康福祉科学科教授



緩和ケア科看護師

渡辺 千亜紀

日本看護協会緩和ケア認定看護師

●外来診療日

受付時間	月	火	水	木	金	土
午前	—	—	—	—	—	—
午後 14:00~17:00	小野	金井	—	金井	—	小野

※予約制となっております(お一人様約1時間の診療時間をおとりします)。

薬剤科の紹介

当院の薬剤科は薬剤師：14名 事務員：3名
日当直による24時間体制をとっております。

薬剤師とは？

特定の大学を卒業すると受験資格が得られる、厚生労働省管轄の国家資格です。
薬剤師法によれば「薬剤師は、調剤、医薬品の供給その他薬事衛生をつかさどることによって、公衆衛生の向上及び増進に寄与し、もって国民の健康な生活を確保するものとする」とあります。

病院の薬剤師ってどんなことしてるの？

薬を作っている人。薬の説明をしてくれる人。いえいえ実は他にこんなこともしています。



調剤室

飲み合わせの悪い薬や、効果が同様な薬が処方されていないかなど、処方記載内容を確認し調剤しています。



DI室

ドラッグインフォメーション＝医薬品情報室です。医薬品に関する情報を収集・整理して、いつでも質問に対応できるようにしています。



注射調剤

飲み薬や外用薬などと同様に、処方記載内容から投与量・方法など正しく投与されるように確認をし、患者様ごとに薬剤を取り揃えています。



混注業務

主に点滴から栄養補給される場合の注射剤を調整しています。薬の組み合わせによっては変色してしまったり、効果が落ちるものもあるので、内容に注意しながら行っています。



服薬指導業務

入院患者様の薬についてベッドサイドで説明を行います。薬の効果があるか、副作用が無いかなどをみながら、正しく薬をのみ、内容を理解していただけるよう説明をしています。

その他

在庫の適正管理や、発売されていない薬の調整なども行っております。当院での取り組みとして、大学と協力して、花粉の飛散状況のデータを集めたりもしています。



当院の薬剤師は、～澄んだ目と大きな耳を持つ薬剤師～というスローガンを掲げて患者様に医薬品を有効かつ安全に使用していただくために、日々最新の知識と技術を学び研鑽しています。

～お正月太りを解消しよう！～

お正月はいかがお過ごしだったでしょうか？年末年始はご馳走を食べて家でだらだらして、気がつくとなんと間に体重が増えてしまっていたという方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

冬は寒さから体温を奪われないようにと、体が脂肪を蓄えようとするため、食べた分だけ体につきやすいのです。短時間でついた脂肪は、そのままにしておく体重を戻すのに何倍もの努力が必要になってしまいます。いち早く規則正しい生活で体を元に戻すことが大切です。

お正月太り解消のポイント

①規則正しい生活習慣

年末年始や休みの日は、起きる時間や寝る時間、食事の時間などがずれてだらだらしてしまいがちです。食べる時間や量を決めて、食べる時間とその他の時間とのメリハリをつけましょう。

②バランスの良い食事

行事の時はごちそうが並び、ついついいつもより多く食べてしまい、エネルギーや脂肪の摂りすぎになります。食欲や嗜好にまかされた食事ではなく、量と質に気を配った食事を摂りましょう。

※主食とおかず(肉・魚・卵・豆腐)と野菜を毎食とると、バランスのよい食事につながります。

③適度な運動

冬は寒いからといって外に出ないで家の中に閉じこもってばかりいては、運動量が減って体に脂肪は蓄積していく一方です。こまめに体を動かして、日常生活の中に体を動かす習慣をつけていきましょう。

◆SOYぎょうざ◆

豚ひき肉を使うぎょうざは、意外にエネルギーがあります。今回は具に脂の少ない鶏ひき肉と豆腐を使うことでヘルシーに仕上げました。お好みでタレにラー油を使ってもOKです。

餃子の皮	40枚	
鶏ひき肉	100g	
もめん豆腐	1丁	
たけのこ水煮	1/4本	
にら	1束	
長ねぎ	1本	
a {	しょうが汁	1片分
	酒	大さじ1
	塩・こしょう	少々
	しょうゆ	大さじ1/2
	ごま油	小さじ2
	片栗粉	大さじ1と1/2
サラダ油	適量	
b {	しょうゆ	大さじ2
	酢	大さじ2



作り方

- ①もめん豆腐は乾いたふきんに包み、水気をきる。
- ②たけのこ水煮、にら、長ねぎはそれぞれみじん切りにする。
- ③ボールに鶏ひき肉、たけのこ水煮、にら、長ねぎ、aの合わせ調味料を入れ、よく混ぜ合わせる。
- ④餃子の皮に、③の具を大さじ1程度のせ、皮のフチに水を薄く塗り、しわを寄せながら包む。
- ⑤フライパンにサラダ油を中火で熱し、餃子を並べて底がこんがり焼けるまで焼く。
- ⑥熱湯を餃子が1/4漬かる位まで入れ、強めの中火にかける。蓋をして弱めの中火で約3～4分蒸し焼きにする。
- ⑦蓋をとり、強めにして底の水気を完全に飛ばす。サラダ油を少量、フチから流し入れ、カリッと焼、焼き面を上盛り付ける。bのタレをつけていただく。

『オーダリングシステム』を導入いたしました

平成20年11月8日(土)より、オーダリングシステムを導入いたしました。オーダリングシステムとは、コンピュータを用いて診療内容を正確かつ迅速に各部門へ伝達するシステムです。今までは、医師が診察・治療に必要な処方・検査・レントゲン撮影などの指示を紙伝票に記載して各部門へ伝達しておりました。そのため、紙伝票が届けられるのに時間を要し、その後指示内容の確認を行っていたため、患者様をお待たせする一つの要因となっております。このシステムの導入により、指示内容が瞬時に各部門へと伝達されるため、待ち時間の短縮が期待されます。また紙の使用も減少するため、エコにもつながっております。

診察時、医師が診察・診察に必要な多くの指示をコンピュータに入力する事になりますので、操作を習熟するまでは、患者様をお待たせする事があるかと思いますが、何卒ご理解の程、宜しくお願いいたします。

『再来受付機』を導入いたしました

平成20年11月8日(土)よりオーダリングシステムの導入に伴い、外来受付が自動再来機での受付へ変更となりました。今までは、各科窓口で順番カード(番号札)を渡しておりましたが、この再来受付機の導入により、診察券を機械に入れ、タッチパネルを操作して診療科および医師の選択を行いますと、診療科・医師名・順番が記載された受付票が発券され、簡単に受付ができるようになりました。現在、患者様にご迷惑がかからないよう、職員が操作手順をご案内しております。

【再来受付機利用時間】

午前 6:00~12:30 午後 12:30~5:00

【注意事項】

- ①. 診察券をお持ち頂かないと再来受付機では受付することができない為、**診察券を必ずご持参ください。**
- ②. 「処方のみ」、「リハビリのみ」、「注射(予防接種を含む)・点滴のみ」、「ネブライザーのみ」、「採血等の検査のみ」の方は、再来受付機を使用せず、各科窓口での受付となります。



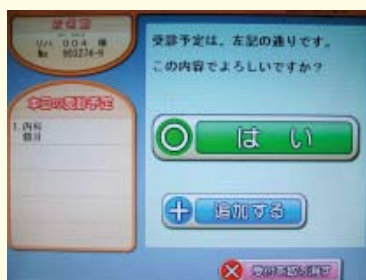
写真①: 再来受付機はA棟初診受付前に3台設置してあります



手順①: 診察券を入れると左記画面になりますので、診療科を選択して頂きます(左記画面に表示のない診療科については「その他の科を表示」を押すと追加表示されます)



手順②: 診療科を選択後、左記画面になりますので、医師を選択して頂きます(医師の指定が無いようであれば「医師未定」を選択してください)



手順③: 医師を選択後、左記画面になりますので、他に受診される科がなければ、「はい」を押すと受付票が発行されます。(受付票は、患者様の控え+受診される科の枚数分が発行されます) 他に受診される科があれば、「追加する」を押して頂きます



手順④: 追加するを押された方は、再度、診療科と医師を選択して頂きます

病院地域活動

『ピンクリボン自動販売機』を設置

平成20年10月4日(土)、正面玄関横とA棟1階フロアーにピンクリボン自動販売機を設置致しました。この自動販売機は、売上金の一部をがん撲滅支援に活かすというもので、戸田中央医科グループを挙げて積極的に取り組んでいる『ピンクリボン運動』の一役を担うことができました。

当院は、マンモグラフィ検診施設に認定されており、乳腺・内分泌外科部長の長嶋先生による専門的な検査・治療が受けられます。これを機により一層、職員及び地域の皆様に乳がんの『早期発見・早期診断・早期治療』を呼びかけていきたいと思えます。



『埼玉県南西部屋内消火栓操法技術大会』に参加

平成20年10月10日(金)、第9回埼玉県南西部屋内消火栓操法技術大会が開催されました。これは施設等における火災発生時に対して、自衛消防隊が、利用される方の安全を守り、特別な配慮をすることの責務と重要性の認識を深めることを目的としております。

当院は、第1回大会から男女各1チームが参加しております。各職種の職員が通常業務終了後に、消

火栓の使い方の基礎から実践のための指導を受け、厳しい練習を日々重ねて出場しました。

今大会は、その努力の成果が発揮され54参加チーム中、男子：敢闘賞(6位)・女子：4位という成績を収めることができました。この貴重な経験を活かして患者様が安心して病院を利用できるよう、頑張っていきます。

- 男子チーム 指揮者：笹尾 僚平(薬剤科) 1番員：宮原 涼(医事課) 2番員：中島 宏樹(看護部)
- 女子チーム 指揮者：横澤 千春(看護部) 1番員：下山 莉奈(リハビリテーション科) 2番員：森田 智子(総務課)



↑取材をうける女子チーム



『市民公開講座』を開催致しました

平成21年1月21日(水)、近隣の結婚式場ベルセゾンをお借りしまして、市民公開講座が開催されました。約80名の参加を頂き、『こわい肺がんから身を守るために』というテーマの下、講演が行われました。みなさま真剣に耳をかたむけられ、また積極的に質問をされる方など意義のある会となりました。今後は、市民公開講座を定期的開催し、市民のみなさまの健康に寄与してまいりたいと考えております。

演題1『肺がんってどんな病気』～肺がんの原因と予防～

講師:加藤 治文 先生(新座志木中央総合病院 名誉院長)
(東京医科大学 名誉教授)
(前日本肺癌学会 理事長)

演題2『肺がんの発見方法と検査・治療について』

講師:萩原 優 先生(新座志木中央総合病院 呼吸器外科部長)



左から吉田紘一院長、加藤治文名誉院長、萩原優部長



📧 お見舞いメール

病院のホームページから、入院患者様へ
お見舞いメールが送れます。

病院ホームページ

<http://www.niizashiki-hp.jp/>

携帯電話サイト

<http://www.niizashiki-hp.jp/i/>



新座志木中央総合病院

〒352-0001 埼玉県新座市東北1-7-2
TEL.048-474-7211(代) FAX.048-472-7581

■標榜診療科目(17科)

内科、神経内科、消化器科、循環器科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、呼吸器外科、皮膚科、泌尿器科、肛門科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、形成外科、麻酔科

■外来受付時間 午前 8:30~12:00 / 12:30

午後14:00~17:00 / 18:00

受付時間は、曜日・診療科・初診・再診により異なります。

■外来休診日 日曜、休日・年末年始(12/30 PM~1/3)、診療科により土曜日